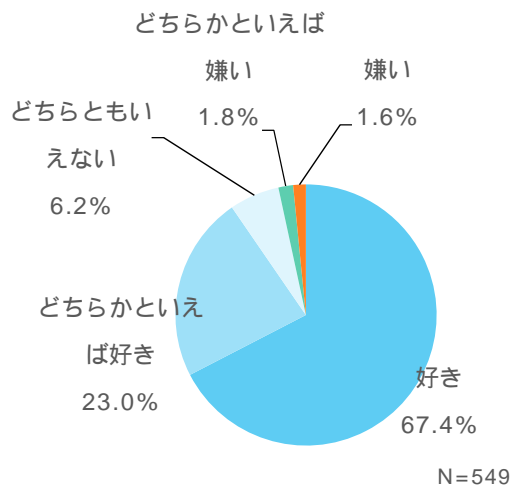


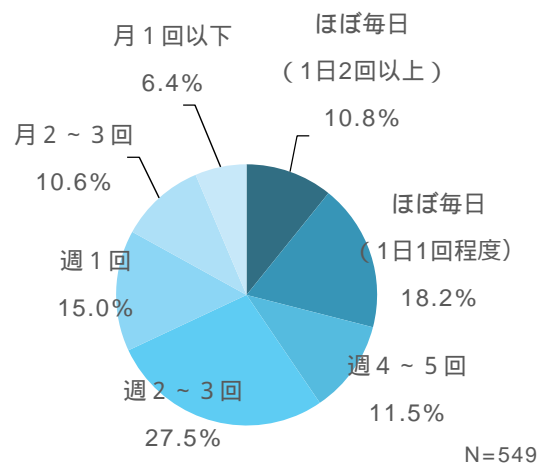
果物

岡山エリアの生活者ネットリサーチ「Vinsight (ピンサイト)」のアンケートから、岡山県民の声をお届けします。今回は『果物』について。果物を通じて、岡山県民の嗜好性やライフスタイルが見えてきました。

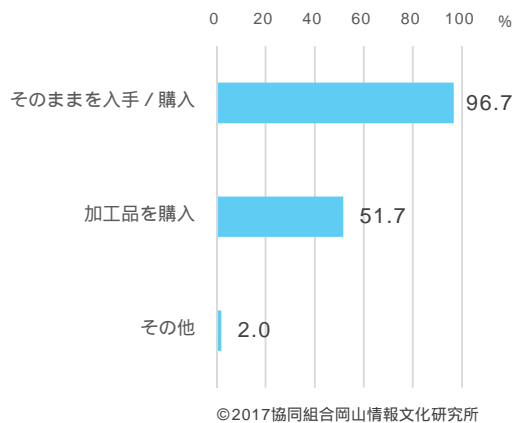
果物が好き？



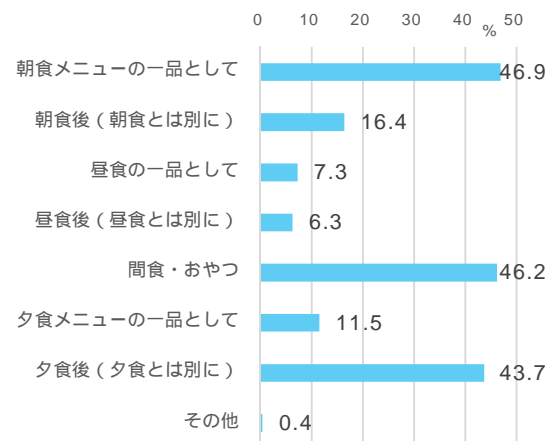
食べる頻度は？



食べるのはそのまま？加工品？



「そのまま」を食べるときはいつ？



果物が好きと回答した人は「好き」「どちらかといえば好き」を合わせて91.4%、毎日食べている人は「1日2回以上」「1日1回以上」を合わせ29.0%となりました。また、96.7%は生鮮そのままを入手して食べており、果実のなる木を植えている家庭も多いと考えられます。朝・昼・晩と満遍なく食べているようです。

調査概要

調査対象 : 岡山県在住の男女549名

調査方法 : インターネット調査

調査時期 : 2016年10月

回答者プロフィール : 男性31.9%、女性68.1% 20代以下5.5%、30代23.5%、40代35.6%、50代以上35.4%

岡山県民の声

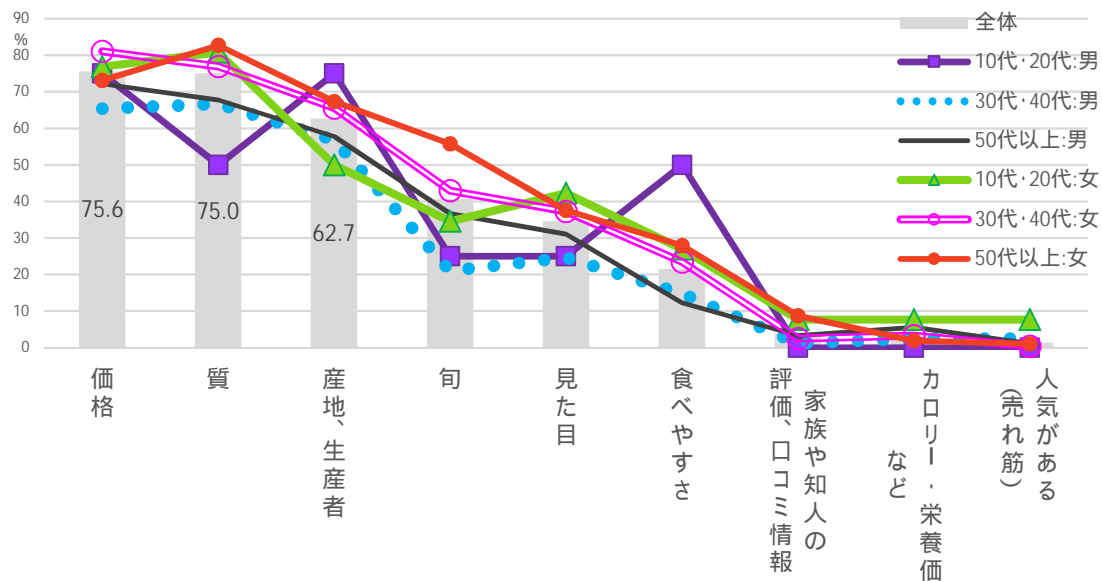
男女別・年代別 好きな果物ベスト5

	男性			女性		
	10代・20代	30代・40代	50代以上	10代・20代	30代・40代	50代以上
1位	いちご	もも	もも	もも	いちご	いちご
2位	みかん	なし	いちご	なし	もも	もも
3位	りんご	いちご	ぶどう マスカット	ぶどう マスカット	なし	なし
4位	ぶどう マスカット	みかん	なし	みかん	ぶどう マスカット	ぶどう マスカット
5位	もも	ぶどう マスカット	バナナ	いちご	みかん	みかん

©2017協同組合岡山情報文化研究所

男女共にどの年代においても一番人気は「いちご」と「もも」、次いで「みかん」と「ぶどう・マスカット」が人気です。やや特徴的なのは、男性ランクインに「りんご」と「バナナ」が入っていることです。岡山男性は岡山女性よりも年代というものがはっきりした環境で生活しているかもしれません。翻って、年齢にとられない女性たちが増えたというほうが特徴的なことかもしれません。

生鮮果物の購入時に重視する点



©2017協同組合岡山情報文化研究所

生鮮果物の購入時に最も重視する点は「価格」と「質」がほぼ同値で並びましたが、男女差・年代差がより現れたのは「質」のほうでした。「質」を重視しているのは圧倒的に女性で、また年代では男女共に50代以上が強く重視しています。同様に、男女差・年代差が大きいのは「旬」や「食べやすさ」で、中でも40代以上女性たちの「旬」へのこだわりが目立ちます。季節を味わい楽しむことはもちろんのこと、野菜や果物は旬が一番味がよく栄養価も高い上に、価格も安いですから、見逃すことは出来ないポイントなのでしょう。そして、3番目に重視するのは「産地、生産者」です。肉・野菜などと違い、熱を加えるなどが少ない食材ですから、「質」と同様、譲れないポイントかもしれません。

この件に関するお問い合わせ先

協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内
〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
<https://vinsight.jp/contact/>